

—和歌山森林管理署 現地検討会— 治山事業地でのシカ被害対策

和歌山森林管理署では、平成23年に発生した紀伊半島大水害の復旧工事を行っており、溪流荒廃地や山腹崩壊地の復旧に取り組んでいます。山腹崩壊地では、伏工や種子吹き付け等による緑化工を施工していますが、シカによる食害が深刻な箇所は思うように緑化していません。

このため、竹を使用した新たなシカの侵入防止対策や、防護柵設置と効果的な見回り、地域の苗を使用した植栽などを試験的に実施しています。これらの技術は治山事業だけでなく、造林事業等においても応用できることから、幅広くシカ被害対策の促進を図ることを目的として開催します。

11月18日 火

13:00~15:00

和歌山県田辺市本宮町上切原
(下モ谷民有林直轄治山事業地)

受付 12:30~12:50



しものだに
下モ谷治山工事箇所



(google map)

QRコードを読み取ると
上切原 (バス停) が表示
されます。

上切原 (バス停) を目印にお越しください。当日はスタッフがご案内いたします。

受付から検討会会場までは未舗装のため、2WDでお越しの方は受付横の駐車場をご利用ください。
会場まで送迎いたします。

4WDでお越しの方は受付後、直接会場へ集合をお願いします。



和歌山森林管理署

〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 2 3 4 5 - 1

電話番号 050-3160-6120

担当：地域林政調整官



プログラム

13 : 00～13 : 05	開会あいさつ	和歌山森林管理署長
13 : 05～13 : 10	民有林直轄治山事業の概要	治山グループ
13 : 10～13 : 30	竹被覆工によるシカ侵入防止対策	治山グループ
13 : 30～13 : 50	ドローンを活用したシカネット巡視	業務グループ・治山グループ
13 : 50～14 : 10	地域苗等を使用した植栽及び 法面緑化における鹿対策工法	治山グループ
14 : 10～14 : 30	姿勢制御機能付き電動クローラー型 4輪車のデモンストレーション	エルヴェラボ合同会社
14 : 30～14 : 55	全体質疑	
14 : 55～15 : 00	閉会あいさつ	近畿中国森林管理局



竹被覆工によるシカ侵入防止対策



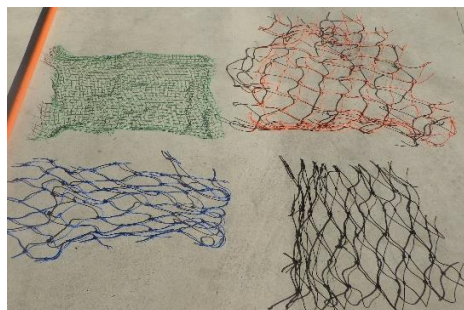
植栽したセンダンの状況



保育ブロックを使用したススキの植栽



本宮町内で生産した
ウバメガシポット苗の植栽



新たなシカネットの見回り



開発中の運搬車
(SBIR事業)



和歌山森林管理署

〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 2 3 4 5 - 1
電話番号 050-3160-6120
担当：地域林政調整官



現地検討会 参加申込書

所属機関名	
担当者名	
電話番号	
携帯電話	
メールアドレス	
車両台数	4WD () 台 ・ 2WD () 台

参加者

氏 名	役 職	森林総合監理士の有無

申込期限：令和7年11月10日(月)17時(必着) Eメールにてお申し込みください。
(誤送信の防止のため、メールアドレスを再度ご確認ください。)

事前質問

<注意事項>

- 上切原（バス停）を目印にお越しください。当日はスタッフがご案内いたします。
- 受付から検討会会場までは未舗装のため、2WDでお越しの方は受付横の駐車場をご利用ください。会場まで送迎いたします。4WDでお越しの方は受付後、直接会場へ集合をお願いします。
- ヘルメット、長靴、手袋、雨具等を各自でご準備いただき、安全な服装・装備でご参加願います。
- 現地検討会の写真等を広報活動で利用することがあります。参加者が写り込む場合があることを予めご了承ください。
- 悪天候等により中止する場合は、11月17日(月)17時までに、上記担当者及び電話番号へ連絡いたします。

Eメール：kc_wakayama@maff.go.jp
和歌山森林管理署 地域林政調整官 宛